



陽光堂 YES

名牌食品股份有限公司

企業のサステイナブルシェア &
SSCAPへの期待



悦氏は水の代名詞

名牌食品股份有限公司は1989年にブランド「悦氏」を立ち上げて以来、「水の守護者」として、自然環境の本来あるべき姿を保全することに注力するとともに、台湾で最も純粋なミネラルウォーターを提供することを主な経営目標としています。太陽光と空気と水は人の体に必要不可欠なものであり、大自然は唯一無二のかけがえの無い存在です。「悦氏」は「水」の代名詞なのです。そこで私たちは「太陽の光・空気・YES」を企業のスローガンに掲げ、悦氏の「自然保護」の信念を象徴しています。

悦氏は台湾初の食品GMP認証(TQFの前身)を取得した、台湾の優良なミネラルウォーター工場です。台湾の貴重かつ純粋な水資源を用いて台湾産ミネラルウォーターの品質を向上させ、安心して飲める世界レベルの品質のミネラルウォーターを台湾産の価格で消費者の皆様に味わっていただきたいと願っています。

悦氏はミネラルウォーター以外に、皆様の健康に配慮した様々な飲料品の開発にも取り組んでおり、近年数多くの製品が健康食品認証を獲得しています。また、今年も高圧低温殺菌技術を応用した生産ラインを導入し、天然で美味しい、新鮮な食品を開発して、より多くの消費者にお届けしています。





悦氏
陽光堂 YES

悦氏は、私たちの健康的な未来を創出できるのは原生的な自然環境だけであるということを深く認識しており、自社が所有している26ヘクタールの水源地の森林の原生状態の維持に全力で取り組みながらも、ミネラルウォーターの水源地の純粋さを確保しつつ、微力ながらCO2の削減にも貢献しています。





陽光堂 YES

-
- 1989年 名牌食品股份有限公司落成式
-
- 1993年 台湾初のミネラルウォーターGMP認証工場となる
-
- 1994年 PETボトルブロー成形機を導入
-
- 1999年 国際品質保証規格ISO-9002を取得
-
- 2002年 国際品質保証規格ISO-9001を取得
- 2010年 環保署から2010年度「グリーン調達」成績優秀企業として表彰される
- 2013年 工場が国際規格HACCPとISO22000の審査に合格
-
- 2018年 悦氏のミネラルウォーター330ml・600ml・1500mlが環境保護署のカーボンフットプリントマークを取得
- 2019～2020年 多数の製品が国際食品品質競技会で最高金賞を受賞
- 2021年 エアーコンプレッサーの省エネ・監視制御システムを導入
- 2023年 組織のカーボンフットプリント検証を実施

2023ドイツKrones高速水充填機の生産ラインを導入



陽光空氣 YES

製品ラインナップ

春節團聚最愛
悅氏大罐澎派

全省便利商店、全聯、量販超市 均有販售

征服世界
の好水

世界品質品鑑大會
最高金賞

悅氏礦泉氣泡水
源自雪山
口感獨特

新品上市
NEW

就是要 鎂
鹼性水 + 鎂

羽球選手 陳天祺

世界品質品鑑大會
最高金賞



陽光堂 YES
未来

当社では多彩な商品ラインナップを展開し、様々な販売チャンネルと提携。消費者の皆様が理想とするブランドの1つとなっています。気候や環境が変化し、市場競争が激化、消費スタイルが変化し、人材が不足しているこの時代において、より確実なリスク管理と長期的な計画によって各種製造資源を安定的に確保し、企業の競争力を向上させることが、よりいっそう重要となっています。そうして初めてサステナブル経営を実現することができるのです。

環境保全

**コーポレート
ガバナンス**

社会的責任



陽光空 YES

環境保全-エアコンプレッサーシステム省エネプロジェクト

1. 既設エアコンプレッサーの更新
2. 既設冷却タンクの更新
3. 既設チラー用ポンプの更新
4. ジョイントコントロールシステムの構築

省エネルギー率：
38.55%

エアコンプレッサーシステムばかりでなく、当社のエネルギーシステムはすべて監視制御および統計が可能であり、省エネの突破口を特定できるようになっています。





陽光堂 YES

改善後の計測結果

	改善プラン	改善前の電気使用量 (kWh/年)	改善後の電気使用量 (kWh/年)	電力削減量 (kWh/年)
1	エアコンプレッサー	5,113,600	3,022,080	2,091,520
2	ウォーターポンプ	517,040	534,560	-17,520
3	冷却タンク	234,160	47,394	186,766
合計		<u>5,864,800</u>	<u>3,604,034</u>	<u>2,260,766</u>

$$= \frac{\text{改善前エネルギー消費量} - \text{改善後エネルギー消費量}}{\text{改善前エネルギー消費量}} \times 100\%$$

$$= \frac{5,864,800 \left(\frac{\text{kWh}}{\text{年}} \right) - 3,604,034 \left(\frac{\text{kWh}}{\text{年}} \right)}{5,864,800 \left(\frac{\text{kWh}}{\text{年}} \right)} \times 100\% = 38.55\%$$

**年間2,260,766kwh
の節電効果**



陽光堂 YES



エコフレンドリー- 高速水充填機の生産ライン

当社は旧式の設備から高速・省エネかつEUの環境規制に適合した**KRONESの高速水充填ライン**に切り換え、ESGやSDGsの目標達成のための明確な目標を打ち立てています。

当社ではドイツKRONES社の高速水充填ラインを2本導入しています。

KRONESの水充填ラインは現在世界最先端の水充填ラインの1つで、旧式の設備に比べ、生産プロセスにおける**温室効果ガスの排出量を少なくとも15%削減することが可能**です。当社はさらにKrones社と提携を結び、共同で軽量ボトルの開発に注力することで、Kronesの省エネ効果をさらに一步向上させています。その他、ボトルブロー成形機とボトル用プリフォーム製造設備の最適化を通じて、**ボトル重量の削減と従来型通常ボトルを上回るボトル強度の実現**にも成功しています。

当社では現在6つの製品のCFPマークを申請中です



陽光堂 YES

コーポレートガバナンス

人材育成の強化

従業員の多能工化・技術者の専門性向上

従業員の福利厚生および幸福度を向上させ、 組織の求心力を高める

企業文化の構築

人としての品性に基づく雇用と、生産性が高い人の習慣を仕事で実践することを奨励(主体的である・終わりを思い描くことから始める・最優先事項を優先する・Win-Winを考える・理解することで理解を委ねる・相乗効果を生み出す・常に自分を磨く)



陽光堂 YES

社会的責任

地域貢献：

長年地元の地域事務所と協力し、1人暮らしの住民に無料で食事を提供しています。
宜蘭県内の学校・団体・機関に資金または製品提供の賛助を行っています。

ステークホルダーの権益を重視：

サプライヤー・クライアント・従業員の権益を重視し、効果的なコミュニケーションを通じて
Win-Winを実現します。

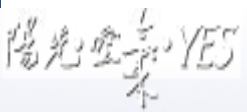
産学提携：

宜蘭大学、台北医学大学、虎尾科技大学

食品安全方針：

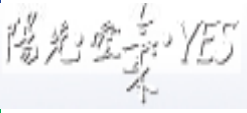
全面的な品質管理・顧客満足！

「世の中から得たものを、世の中に活かす」ことは悦氏の指名の一つでもあります！



SSCAP条文審査に参加した感想

1. 中小企業はESG部門を立ち上げるのに十分な資源を有しておらず、何をどう始めたらいいのかわからない。しかしSSCAP（持続可能サプライチェーンプラットフォーム）を利用することで「今まで何をしたか」、「どのように実行してきたか」、「どこまで実行できているか」を確認することができ、さらにそれを文書化して記録し、企業の現状を把握することができる。
2. 法令や規範を遵守している食品事業者は皆、すでに大部分の条文の要件を満たしているが、企業の資源には限りがある上、例えば地域社会の開発や環境保全活動への参与など、一部の条文を実践するためにはさらなる資源の投入が必要となるため、企業に対して実質的な貢献とならない場合、企業の参加意欲は高くない。
3. 企業側は、条文の要件を実践することによって企業の体質が少しずつ改善され、企業の体質を向上つづいて、企業の持続可能な発展することができる。
4. 企業によって最も重要なのは流通チャネルや消費者からの賛同を得ることであり、メーカーはそうして初めて競争力を獲得することができる。協会の積極的な推進活動とSSCAPの効果的な活用を通じて、流通チャネルや消費者から企業の行動に対するより多くの賛同が得られることを期待する。



SSCAPへの期待

1. SSCAPのプラットフォームがシンプルで操作しやすく、有益な情報を得ることができ、条文が理解しやすく重複していないこと。システムも文書ファイルを直接エクスポートすることができ、企業が手軽にステークホルダーに資料を提供できること。
2. 企業のプラットフォーム導入初期には専門スタッフを手配して指導が得られるようにすること。TQF SSCAPマークをデザインしてプラットフォームに参加している業者に提供するとともに、協会の積極的な推進活動によって、企業の行動に対する販売者チャネルおよび消費者からの賛同が得られるようにする。
3. 協会側が食品事業者の経営の苦しさを考慮し、プラットフォームの利用料を全ての業者が受け入れられるレベルに調整することができれば、より広範な普及が期待できる。



悦氏 YES

「悦氏は、シンプルだから、すごい」